

ハッチョウトンボ

Nannophya pygmaea

兵庫県：Bランク

環境省：

種の概要

体長18～22mm程度。未熟な♂は橙色に黒色斑を有するが、成熟すると赤化する。♀は黒色地に淡黄色と褐色の斑紋を有する。翅は透明で、基部は橙色となる。丘陵地から山地の丈の低い植物が繁茂し、浸出水のある開放的な湿地や高層湿原に生息し、幼虫は水底の泥に潜っている。成虫は5月～10月に見られる。



写真提供：二宗誠治

国内分布

本州、四国、九州

県内分布記録

神戸市、西宮市、芦屋市、宝塚市、三田市、加古川市、西脇市、三木市、小野市、加西市、加東市、多可町、神河町、赤穂市、宍粟市、豊岡市、養父市、篠山市



選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
○	○	○			○

特記事項

CランクからBランクに変更
湿地の減少に伴い、生息地が減少しており、個体数の減少も甚だしい。

保護上の留意点